

# 立山町立谷口公民館

## ◆事業の目的

地区の良いところ、ふるさとのすばらしさ、伝統文化に触れ体験しながら、古老や地域の人たちとの交流をとおして世代に関係なく絆を深める。そして、体験にて学習したことを、現在から大人になっても受け継ぐ、守る、語り継げるよう今期事業を推進する。

## ◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
5月29日(日)	史跡ウォーキング	日中上野地区	76名
8月21日(日)	郷土料理教室	谷口公民館	32名
10月22日(土)	窯元めぐり	新瀬戸地区	42名
2月25日(土)	ふるさとマップ作り仕上げ	谷口公民館	

## ◆事業の様子

### ☆ 史跡ウォーキング

(5月) あいにくの大雨だったが決行した。日中上野地区にある史跡探訪をしながら、講師の分かりやすい説明を聞きながら史跡を見て回った。子どもから大人までとても興味深く熱心に聞き、見入っていた。地区にありながらも通り過ぎてしまっていた貴重な地区の財産を見た。

### ☆ 郷土料理教室

(8月) よもぎともち米の粉をこねて油で焼く昔のおやつ作りをした。今では、おばあちゃんの味となりつつある郷土料理の一つである。よもぎ摘みから焼く課程まで子ども達は、どれも楽しく参加でき満足し、男女関係無く料理というものに取り組んだ。

### ☆ 窯元めぐり

(10月) 約2時間30分のコースではあったが、自然散策をしながらなので、季節の移り変わりもゆっくり楽しみながらおこなえた。「越中瀬戸焼の里」は歴史も関わる焼き物のルーツを伺い知ることができ普段は見学しない場所も見せていただき、更に焼き物の奥深さを学んだ。



## ◆事業の成果と課題

合同での取り組みとなった本事業は、他地区の宝といえる伝統文化の知られざるすばらしさを詳しく知ることができ、そして、本事業での交流により、同年代は勿論だが、古老や地域の人たちとも新たな絆ができ、進行するにつれ深められていたと言える。

前回参加した子ども同士が次回の行事での再会に喜び、その隣にいる友人も一緒に交流に加わり輪が広がっていった。参加した子ども達は、保育所と小学校が別々ということもあり、他地区同士での交流の機会が増えたことによってできた絆は良い宝となった。

ただ、合同で難しかったのが日程調整であり、スムーズに取り組みにくい現状であることには間違いなく、今後の課題としてあげなければならない。